



JCD

Kansai

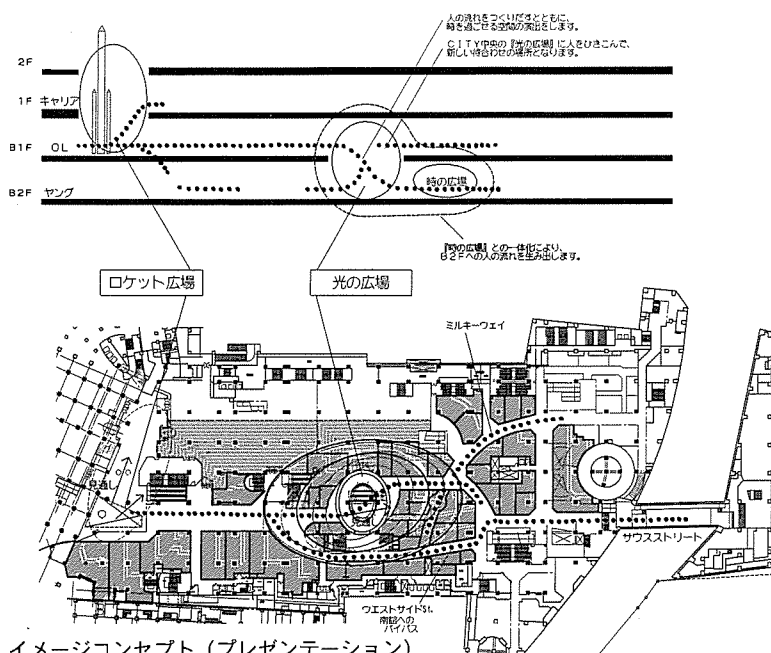
1999.9. Vol.46

なんば CITY

ターミナルビルの活動を止めることなく、
持続可能性を視野にいれてライフサイクルを考慮した、
商環境リニューアル



ゾーン店舗内のオープン店舗と二次公共通路の結節点。
ゾーン内でさらに店舗が展開される。



イメージコンセプト (プレゼンテーション)

□リニューアルの背景

1980年竣工のなんばCITYターミナルビルは、20年の歳月の中でテナントの入れ替わりや店舗の様替、公共スペースの部分改修など様々に対応してきた。しかし競合の激化による顧客の流出、当初購買層の年齢上昇によるターゲットのズレ、施設の老朽化・陳腐化など商環境の変化への立ち遅れが目立つようになり、20周年を機にMD戦略の見直しを行い、地下SC部分の全面リニューアルとなった。

□リニューアル計画概要

施工当時の商業ビルの平均的スパンは9.6mであったが、なんばCITYは当時としては比較的ゆとりのある10.5mスパンを採用した。このことが現在スケルトンインフィルとして良質のストックとなっている。また店舗の集積効果をあげるためゾーン店舗を計画したが、この入れ子構造は右ページの「商環境ライフサイクルイメージ」図に示すように優れて変化に有効である。

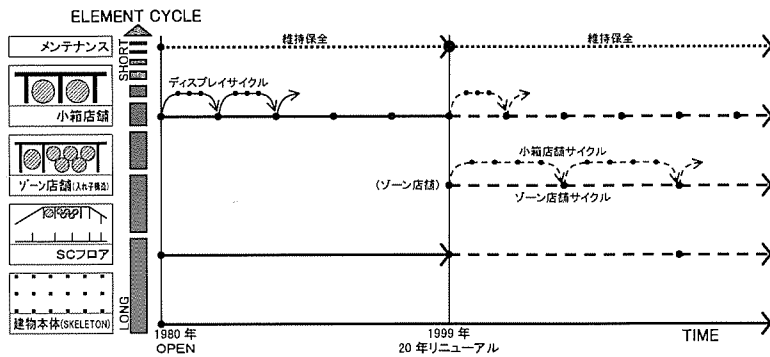
今回リニューアルの最大の目標は、商環境の一新であり、明るく、回遊性を高めることである。改修前は300~400lxであったが、空間のトータルな検討により電気容量を増やすことなく平均600lxを達成している。回遊性の向上の点では、吹抜の新設や下階への誘いの演出による縦動線の強化とともに、動線パターンをI型から迷路の魅力を持つY型へと変換した。同時に判りにくさも内包するがサインだけに頼らず、広場やストリートなどの場に特性をもたせる事で解決している。また今回開発した避難口付きシートシャッターも見通しの良さと解放感で回遊性に寄与した。ロケット広場、時の広場のネーミングは熟成されたイメージとして既に定着している。この間に創る吹抜を光の広場と名付け、宇宙のイメージを展開した。ここはテクノロジーと自然の共生であり、ミニマルな異種の素材との共存である。ファサードのリーシングラインの規制を緩和することにより店舗フェイスは表現の自由を得て、それ自身がサインとして機能する。(井本由之/竹中工務店)



南側通路より吹抜をみる



B2Fとの縦動線を強化した吹抜空間「光の広場」



商環境ライフサイクルイメージ図

ファッション性の高いものほど、サイクルは短くなる傾向にある。入れ子構造を有するゾーン店舗や最小限のリーシングラインの設定などの、区別しやすい設計は、容易にテナントの変化対応や施工対応が可能となり、ライフサイクルマネジメントとしても有効である。

	経年変化		性能・機能の陳腐化				環境の向上 (時代・感性への対応)					
	WC	POS	防犯設備 防災設備	配電設備	ドラフト対応	情報インフラ	動線変更	変化への対応 区分けしやすさ	場の創造	照明計画	サイン計画	
安全性の向上			●	●								
利便性・性能の改善		●	●	●								
アメニティの向上	●											
運営管理の効率化		●										
環境への配慮												
商環境イメージの一新												
回遊性を高める												
活性化を図る												
短工期対応												

なんばCITYリニューアル・ダイアグラム



リニューアル後地下1階公共通路。通路パターンをI型からY型へ

なんばCITY(南海難波駅ターミナルビル) データ

所在地 大阪市中央区難波5-12
主要用途 店舗 (駅舎・ホテル・事務所)
建築主 南海電気鉄道株式会社
監修 南海電気鉄道流通営業本部
 担当/建築: 澤 健三、関下修司、松尾佳明
 設備: 近江勇治、阪井清二 MD: 西尾安弘
[改修設計監理]
建築 竹中工務店
 担当/建築: 井本由之、中谷益弘、尾関昭之介
 構造: 福山国夫、河野隆史 監理/松田 昭
照明 A Z U設計工房
 担当/田村利夫
設備 南海ビルサービス
 担当/設備: 藤原 仁 監理: 玉尾安雄
MD・店舗・サイン 乃村工藝社
 担当/久保 茂、岡崎 理

[改修施工]

建築 竹中工務店・南海辰村建設共同企業体
 総括所長/森田哲哉 作業所長/山田幹雄
電気・空調・衛生 南海ビルサービス
設計期間 1998年2月~1999年4月
工事期間 1999年2月~1999年4月
新築時竣工年月 1980年11月
新築時設計監理・施工 竹中工務店
リニューアル対象面積 11,774.73㎡(地下1階7,344㎡、地下2階4,430.09㎡)

[主な内部仕上げ]

光の広場 床/大理石模様貼(ベース:ピアンコカラ、ボーダー:シベック、ライン:シベック、蛇紋石) 壁/大理石(シベック)、柱型:化粧ガラス t=5・ホワイトシカモア練付貼付け、化粧柱:タソスホワイト 天井/アルミパネル t=3 B-AE(焼付アクリル樹脂エナメル塗)、曲面部:PBt=9.5+9.5EP-II ジョイント工法

店舗通路 床/大理石(ベース:スペインページュ、ボーダー:シベック)、壁:大理石(シベック) 天井/PBt=9.5+9.5EP-II

ゾーン店舗 床/珞器質タイル模様貼 壁/PBt=125 天井/PBt=12.5EP-II ジョイント工法

写真・資料提供/竹中工務店(撮影:荒木義久)
 写真(表紙・2ページ)提供/乃村工藝社(撮影:下村康典)

JCDデザイン賞 '99

JCD関西支部・研究開発委員
野井成正デザイン事務所
野井 成正

大賞

小鯛ネーム刺繍店

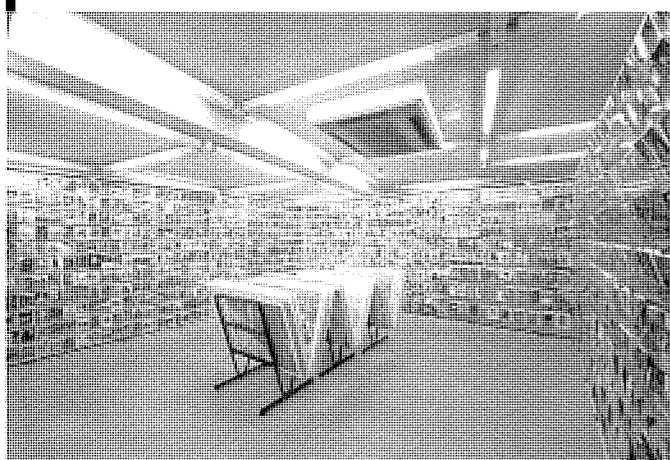
石田敏明建築設計事務所 石田 敏明



ケン・ヤング賞

P-DOGS SHOP

佐藤慎也+アラン・バーデン 佐藤 慎也



優秀賞

5S ニューヨーク

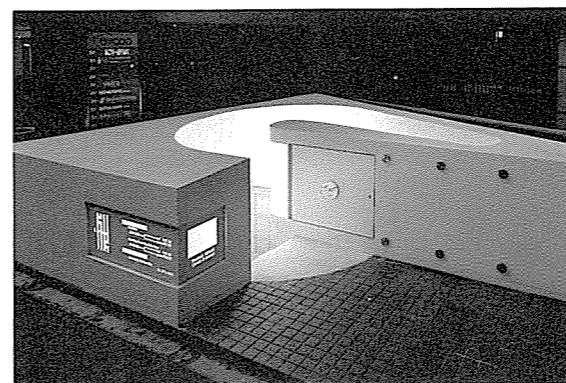
飯島直樹デザイン室 飯島 直樹



ケン・ヤング賞

ZONA (白石市「福祉の里」)

株式会社 堀池 秀人 都市・建築研究所 堀池 秀人

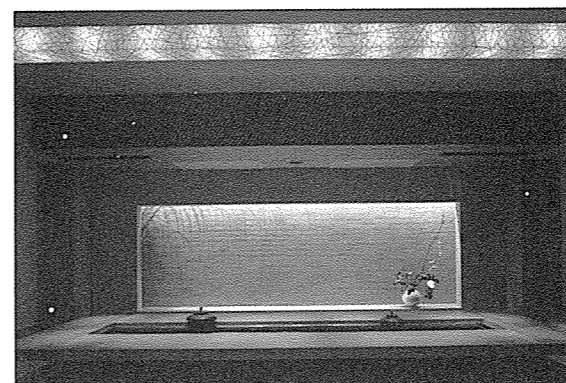


奨励賞

K.Two (ケ-ツー)

文田昭仁デザインオフィス
文田 昭仁

JCD関西支部会員入賞作品

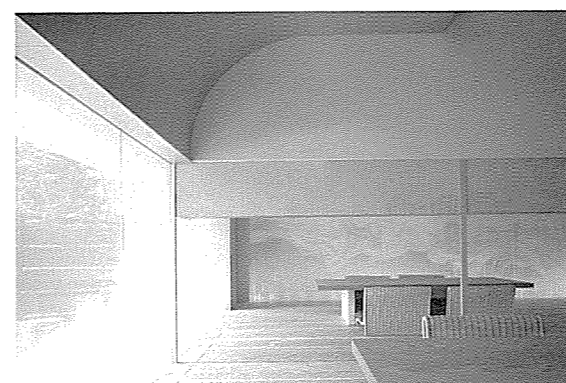


奨励賞

利楽心

道下浩樹デザイン事務所
道下 浩樹

JCD関西支部会員入賞作品



奨励賞

渡月荘 金龍

辻村久信デザイン事務所
辻村 久信

JCD関西支部会員入賞作品

●選考点数一覧表

部 門	応募総数	入選点数	入賞数
1=ショップストア	84	19	8
2=レストラン	94	18	8
3=ショールーム	18	7	4
4=大型商業施設	11	3	2
5=複合商業施設	20	5	4
6=ホテル宿泊施設	9	2	2
7=アミューズメント	13	3	2
8=オフィス銀行	18	3	2
9=文化公共施設	26	9	5
10=スポーツ医療施設	24	3	3
合 計	307	72	40

●入賞の内訳

大賞	ケン・ヤング賞	優秀賞	奨励賞
1	1	1	5
		1	7
		1	3
		1	1
		1	3
		-	2
		-	2
		1	1
	1	1	3
		1	2
1	2	8	29

JCDデザイン賞'99入選・入賞リスト

海外レポート 米国の中心市街地活性化における タウン・マネージメント手法

昨年、中心市街地活性化法が施行され、法律に基づく「基本計画」が全国の約150ヶ所の市区町で策定された。その中心市街地の運営・管理を行うタウン・マネージメント機関(TMO)の設立も約20ヶ所に登っている。この高い関心を集めている中心市街地活性化対策に対して、先進地である米国の現状に学び批判的に検討し、研究していくことは重要なことである。

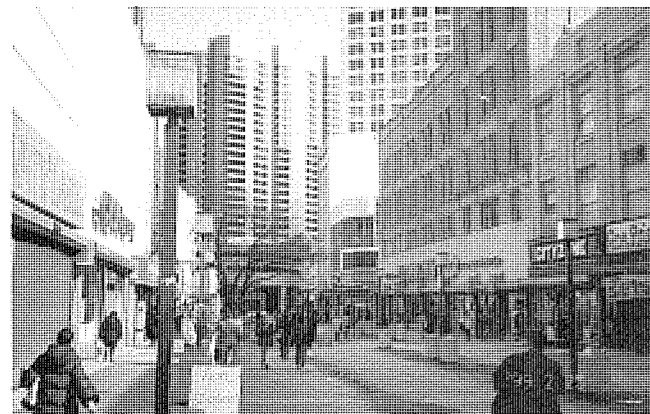
日本SC協会では、コーディネーターとして流通経済大学の原田英生先生が同行する「米国の中心市街地活性化研修ツアー」を企画し、米国の東海岸4都市(フィラデルフィア、バルティモア、ワシントンDC、オーランド等)を訪れ、視察、研修が行われた。

各都市の中心市街地や郊外の商業集積、街づくり機関の責任者からのレクチャーを受け学んだことを、日本の中心市街地活性化や商店街活性化に生かせるようまとめてみたい。

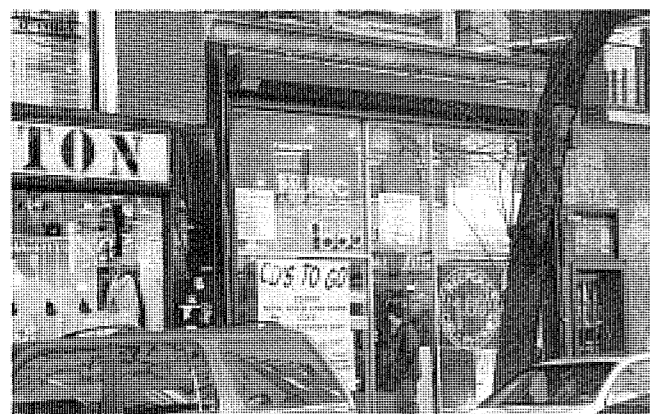
1. ダウンタウンのマネージメント

日本のTMOという考え方は、米国のタウンマネージメント手法を模範としているので、まず米国での成立過程を追いながらその原点を探っていく必要があるだろう。

米国の中心市街地の空洞化は50年代半ばから始まったといわれている。中心部の没落や荒廃、治安の悪化をどうくい止めるのかということは社会的な問題であった。各種の補助金や支援策等を連邦政府や州政府が地方政府に提供し、大規模な再開発を実施したが、目立った効果が得られなかった。そこで、都市が活力を持つということは、街路に絶えず不特定多数の通行客が必要であるため、中心市街地であるセンター・シティあるいはダウンタウンでの小売業の維持・活性化が求められるということになってきた。



バルティモアのダウン・タウン



サウスストリート商店街(フィラデルフィア)

すなわち、ダウンタウンの小売店舗等の集積を維持・確保するための手法として、ダウンタウンの一定の地区を指定し、ビル1階の道路に面した用途をリテールにしなければならないと義務づけることによって、街の賑わいを出していこうという「リテール・ゾーニング」が導入された。

しかし、ダウンタウンにリテール施設を集積させるだけでは、活性化の効果は十分ではなかった。

80年代半ばまでのダウンタウンの活性化政策は、多額の補助金をつぎ込んで建物等のハードの物的改良を実施してきたが、ダウンタウンの競争力を強化し集客力を高める目的はほとんど達成できなかった。

郊外のSCとダウンタウンの小売集積との競争力の違いは、単なる物理的な条件ではなく、マネージメント力やマーケティング力にこそあるという認識に至り、CRM(セントラライズド・リテール・マネージメント)という手法を採用していく。

ダウンタウンの小売集積は自然発生的であり、マネージメントはできていない。SCでの統一的なマネージメント手法をダウンタウンの商業活性化に応用し、小売ミックスのコントロールと統一的なマーケティング戦略の展開を目指していくのが、CRMの手法である。単なるSCの物的な模倣ではなく、土地・建物の所有者の協力を通じて、近代的な成功要因をダウンタウンにおいても実現しようとするものである。

日本の中心市街地活性化における商業のポイントは、「中心市街地の商業地域全体を一つのショッピング・モールと見立て、総合的かつ独自のすぐれた計画によって推進される事業を支援する」であるが、米国のCRMの発想をベースにしているものである。

CRMという活動内容を理解し実践していく組織が、DID(ダウンタウン・インブループメント・ディストリクト)あるいは最近ではBID(ビジネス・インブループメント・ディストリクト)と呼ばれている。「対象地区が地理的に明確に規定され、その地区(ダウンタウン)にとって基本的な事業を行う権限を有し、そのための資金源を持つ組織」というのが共通のBIDの定義である。日本ではこれに該当する組織がタウンマネージメント機関(TMO)である。

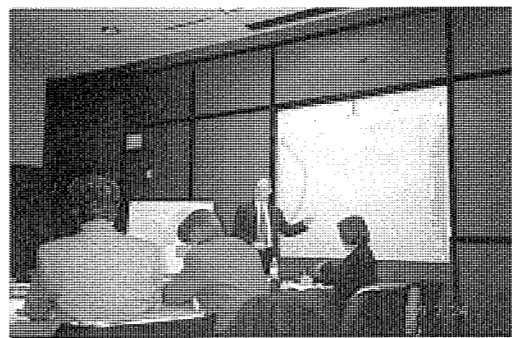
2. 活性化活動と活性化組織

フィラデルフィア市中心部をカバーしているBIDであるCCD(センター・シティ・ディストリクト)では、初めから全てのことをするのはではなく、街に共通する事業から手懸け、より高度な事業へという考え方で取り組んでいる。

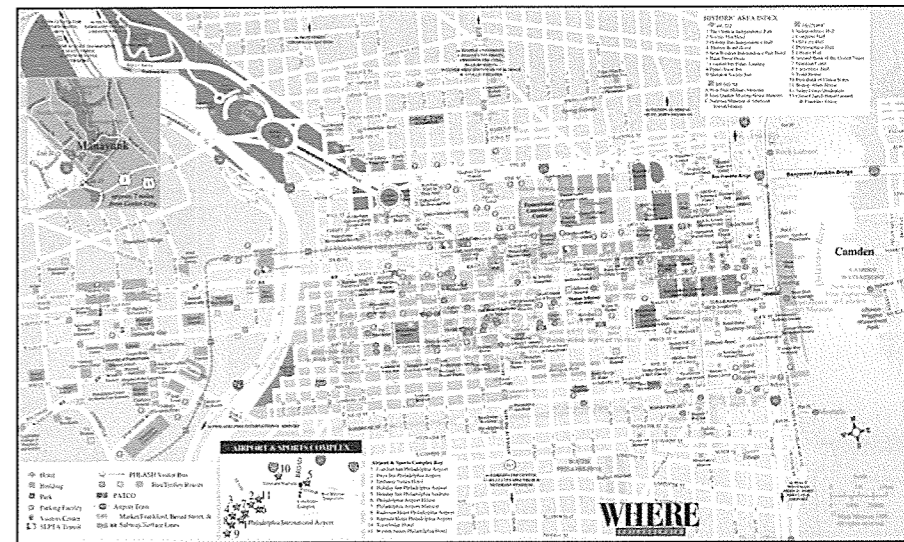


ジョージタウン商店街(ワシントンDC)

JCD関西支部・研究開発委員
(株)エフ・ピー・シー 大阪オフィス
出口 巳幸



フィラデルフィア市シティプランニングのレクチャー



すなわち、街の安全や環境の維持改善というマネージメントの第一歩から、小売営業活動の支援やテナント・ミックス等のマーケティング活動への取り組みである。いわゆるCRMによる活性化活動である。

ダウンタウンの小売問題を解決する方策として、活動内容についての手法は以上のようなCRMであるが、一方BIDは組織論である。

視察したバルティモアでは隣接するワシントンDCとともに広域都市圏を形成し、60年代から積極的に都市の再開発に取り組んできた。80年開業のハーバープレスSCはウォーターフロント再開発の成功事例として有名である。ダウンタウンにおいては地元の民間事業者が組織をつくり自主的な活性化を展開した。市はその活動を評価し出資してDTP(ダウンタウン・パートナーシップ)を設立した。93年にDTPをより強化する形でBIDが設立された。

その設立はダウンタウンの競争力を維持するために、ダウンタウンの安全性の改善や清潔さの確保、プロモーション、企業の誘致・維持の4分野の改善を目的とし、活動財源を受益者負担で賄う組織である。

BIDの管理・運営組織は市と各関連業界団体のメンバーで運営委員会(ボード)を構成し、実質的な業務はDTPへ委託。BIDは行政組織としてステータスを持ち、課税請求・徴税の権限や不動産評価及び課税額の決定権等の権限を有している。

このことだけを考えれば、日本でのタウンマネージメント機構(TMO)は不可能ということになるが、米国での成立過程をみると街づくりについての、有志の集まりからボランティア的な団体へ、さらにNPO(非営利組織)や第3セクターの会社、準行政組織(BID)へと強力な街づくり組織として成長を遂げている。一挙に今日の仕組みにな



アレキサンドリア商店街(ワシントンDC)

ったのではない。日本ではタウンマネージメントという考え方が皆無に近く、米国の手法を十分に研究する中から、独自のものをどう創り出していくかが課題である。

3. 米国の商店街活性化

ダウンタウンの中にある活性化している商店街も多く視察した。日本での商店街活性化に生かせる商店街を紹介したい。

(1) レディング・ターミナル・マーケット(フィラデルフィア)

市中心部のレディング鉄道旧駅に立地し、100年の歴史を有する小売市場。市が所有し、市民と商業者とのNPOで運営。生鮮3品の店やその他最寄り品店、FF、レストランなど70~80店舗で構成。古き良き時代の関西の市場をほうふつとさせる。オフィス客を始め多様な客が来街し非常な賑わい。コンセプトやターゲットといった言葉が無意味に思える。

(2) マニヤック商店街(同)

市郊外に位置し歴史のある近隣商店街であったが、SC等の影響で壊滅状態に至り、その再生を図り成功した事例。この商店街の特徴は、小売業85店中半分が家具やアート関連の店舗、サービス業41店中半分がレストランで占められ、若い人や生活レベルの高い層が集まるスペシャルティ型の商店街。BIDは全体統一化のプランニングとプロモーション中心の活動を行い、旧倉庫地帯や運河の再開発、ムービングシアター、ホテルの誘致等を2~3年後の完成予定で計画中。

(3) サウスストリート商店街(同)

ダウンタウンの外れに位置し、周辺はレンガ造りの高級住宅地。派手なサインや店舗のファサードで、大阪のアメリカ村のイメージ。若い人を対象とし、本や音楽関係、骨董品、レストラン、オープンカフェ等を中心に構成せられ、夜に賑わいがある。市が支援するBIDで運営。

(4) ジョージタウン商店街(ワシントンDC)

ジョージタウン・パーク・モールSCの核施設と商店街が一体となり、古い建物を生かした落ち着いた街並みを形成。運河に沿った倉庫街を活用したSC内部は、中央にアトリウムがあり、植木や花に囲まれ自然光をたっぷり取り入れたパティオ空間となっている。個性的な専門店が多く、楽しさを倍加している。

(5) アレキサンドリア商店街(同)

古いレンガ造りの家並みに、石畳の道、個性あふれる店舗が連続。基盤の目のように歩きやすい小さな街。ボトマック川沿いにはウォーターフロント開発も行われ、駅からの回遊性を高めている。地域の歴史や文化など上手に生かしての街づくりには感心する。



今元気だ!! 100円ショップ

JCD関西支部・情報委員会

株式会社フジタカ

地域振興開発営業部 前田 泰弘



福岡交通センター



沢山の人出で賑わうダイソー福岡交通センター店内

多くの小売店が売上不振で前年われを起こしている中でひとり快進撃を続けている業態が“100円ショップ”である。つい7年～8年前100円ショップと言えば「安かろう、悪かろう」のイメージがあり、一般消費者も後ろめたい感じで100円ショップに入っていると言うのが現実であった。しかし、現在の消費者サイドから見た100円ショップのイメージは大きく変わり、『安かろう、良かろう、楽しかろう』になってきている。

今年5月1日にオープンした100円ショップの大型店“ダイソー福岡交通センター店”は店舗面積900坪で3万アイテムの商品が陳列されており、平日で6000人～7000人、週末には10000人以上客が押し寄せている。店内には、陶器、ガラス、食器、プラスチック製品から文具、時計、化粧品までありとあらゆる商品が所せましと並んでおり、「見て楽しい、買って楽しい」、主婦の<レジャーランド>になっている。

この人気に目を付けたのが西鉄で7月から博多駅と天神を結ぶ1.5km四方のエリア内のバス運賃を一律100円に値下げする(従来初乗180円であった)。バス料金を一律100円に値下げし、割安感で減り続けるバス乗客に歯止めをかける。加えて郊外S.Cに流れている客を都心に取り戻そうという作戦なのである。ここでも100円ショップ?は注目されている。最近の100円ショップの現状を見てみると、100円ショップを経営するチェーンは全国で約20社あると言われており、その7割の売上を最大手である大創産業が占めている。この大創産業は98年度売上が750億円で一日200万個の商品を販売し小売売上高伸び率(前年対比)68.7%という驚異的数字で2位以下を大きく延き離し、ダントツの1位となっている。同チェーンは98年10月の一ヶ月で45店の展開をし20.850㎡の売り場面積が新しく100円ショップになった。これは大型S.C1店分の床面積であり「年間出店ペースでの床面積は大手GMSよりうちの方が面積が広い」という社長の言葉であった。

昨年東広島市の本社を訪問し、矢野社長にお会いしたときカラフルな陶器が何種類もあり、その商品の説明を伺うと、「こちらの商品は自分で使うには、いくら安くても良い商品でも買わないでしょう(自分個人用の商品は100

円では買わないでわざわざ、百貨店等の高い所で買う)。しかし、こちらの商品はパーティーなどで買っていただくには、手ごろで良い商品でこのようにカラフルにしているのです」と言われ、なるほどと思ったものです。

この業界第2位のキャン・ドウ(本社埼玉県)は、関東を中心に200店ほど展開しており、全店売上高は120億円戦略として大創産業の若手向けに対して、こちらは主婦を取り込むために家庭用品を充実させている。100円ショップの変ったチェーンとして99円ショップのベスト(本部田無市)がある。こちらは、りんご、みかん、じゃがいもの青果を初めとして、肉、魚、惣菜、焼たてパンまで食品スーパーで売っているような商品100アイテムが99円で販売されている。同社の若葉町店には、99円の回転寿司店も併設されており現在直営店は、150坪クラスを基本に展開されているが今後は、500坪以上の大型店も模索していくとの事である。

また安価堂(あなかどう)の名で110の直営店を展開するワッツ(東大阪市)は、この業界ではめずらしいPOSシステムを導入しつつある。100円ショップも競争が激しく、物流コストを下げるために在庫、管理システムが先なのか、より安くより良い商品をお客様に提供することが先なのか、そうした課題を克服すれば今以上の優良企業が出現する事になる。いずれにしても100円ショップが出現した事で日本にしながらアジアと同等の価格で商品が手にはいるようになった事は、消費者にとって非常に喜ばしいことだ。



色々な商品が所狭しとディスプレイされている

かね こ ひろのぶ
金子 洋伸



株式会社 乃村工藝社九州支店
プランニングディレクター

福岡市中央区渡辺通り4-10-10
松下渡辺ビル

TEL: 092-781-1433

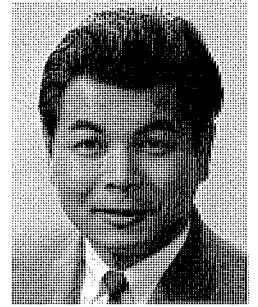
FAX: 092-771-2379

E-mail: hironobu kaneko@nomurakougei.co.jp

九州支部長

趣味: 溪流釣り、燻製造り、温泉めぐり、など

あかぎ はるひと
赤木 治仁



株式会社 赤木美工
代表取締役

岡山市倉田357-17

TEL: 086-276-3222

FAX: 086-276-4441

E-mail: h-akagi@po.harenet.ne.jp

中部支部 支部長

趣味: 中国語会話の勉強中

自然の破壊は簡単。自然保護とは…

平成11年6月29日の北部九州の大雨は死者も出るほどの集中豪雨でした。自然は牙をむくと恐ろしい反面、人の心を満たしてくれます。小生は溪流釣りに魅せられて30有余年になりますが、3月の解禁から9月末までの間は自宅から約1時間の距離にある天山(北部九州唯一のスキー場あり)に度々釣行します。釣果はともかく(できれば1尾でも釣りたいのが本心)釣行の度に表情が変わる溪流に身を置くだけで満足しております。3月の解禁当初はまだ水も冷たく、流れに転がっている岩の間からネコヤナギが遅しく芽を出しています。4月にはツクシやタラの芽、末頃には蕨が顔を出し、カワセミが鳴きながら目の前を飛んでいきます。5月には野イチゴに加えて鶯の声。先日は釣っているすぐ後ろで「ホーホケキョ」。私も口笛で「ホーホケキョ」。その鶯は逃げる様子もなく「ホーホケキョ」と返事を繰り返すもので、そこに1時間ほど行んでしまいました。6月は雨が多く、釣行できる回数は減りますし、7月8月は朝夕の釣行となりますが、崖の穴から顔を出すテンに出会ったり(蛇に出会ったり)。9月にはコスモスが咲き、山栗が落ちていたり「この自然は残さなければ」と思います。

しかし、ここ10年ほどの間、川の環境が大きく変わってきているのです。天山スキー場への道路整備で山道が拡張され、川の真ん中に橋脚が突き刺さり、護岸が塗り固められ、杉林が伐採されています。テンが棲んでいた穴も塞がれ、川の段差もなくなり、「ヤマメ」の数もメッキリ少なくなった為、釣行の回数も減ってきました。

開発が進み、人が便利になる事はその分自然が破壊されること。もうこれ以上人間優先の開発はいらない。少々不便でも美しい自然を残す事が優先されるべきです(不便なほうが人は工夫し、便利すぎたら退化する)。トキ絶滅危機の中トキ保護センターで生まれた「優優」。多摩の山から都心に出てきた日本ザル。人里に現われるヒグマやイノシシ。連日報道されるこのようなニュースを見てどのように感じますか。全て自然のテリトリーを侵した人間のエゴの産物だとは思いませんか。

自然を破壊するのは簡単です。無視すればいいのです。自然保護は難しい。行きすぎた保護は逆に破壊してしまいます。自然保護の名目で自然に手を加えるのではなく、遠くから見守ることの大切さを認識して欲しい。

関西支部の皆さんこの問題どう考えますか。

更なるダンボール紙の再生

ここ数年、エコロジー問題が取り上げられ、リサイクルブームにも拍車がかかった。と言う事で「ダンボール紙の更なる再生」について、現在思案中である。

以前商店建築誌の中で、あるブティックの什器にダンボール紙を使用して、見事なSHOPが出来た記事が掲載され、強く印象に残っていた。とにかく安価でつぶしがきく事が最大の魅力だと思う。

最近のインテリア雑貨の中にも、ダンボール紙で出来た収納ケースとか、アウトドア用非常時の簡易組立トイレ等々目につきはじめ、思わず「おやー、これはいける！」その上、若いゼネレーションにも結構新鮮なイメージで人気がある様で、なんと発想がユニークではないか。

そこで小生も一案、ダンボール紙で建材用の壁面下地材はどうだろうか?従来品石膏ボードの代用という事をヒントにウーン……まず強度ダンボール紙に不燃成分を混ぜ、耐水処理、防音シートを挟む、とかで製品が出来たあかつきには、軽量・安価で施工可能、ゴミ処理簡単、大工さんの人件費も削減し木造住宅をはじめ、かなりの需要があるはず。なーんて夢々、いやこれはひょっとして一攫千金のヒット商品間違い無し、などと一人で喜んでいる。

発想はこれだけでは終わらない。続いては、ダンボール紙で家庭で組み立てるdog用ペットハウス。防カビ・抗菌材を入れて新発売。仕上げのペイントは、飼い主のセンスで自由と来るから、これまた人気上々のはずで、犬も思わず嬉しいワッ。

調子づいた所で、活性炭入り備長炭粉のダンボール畳とか老人ケアの病院での介護ペットマット敷き…とグッドアイデアはまだまだ有るはず。

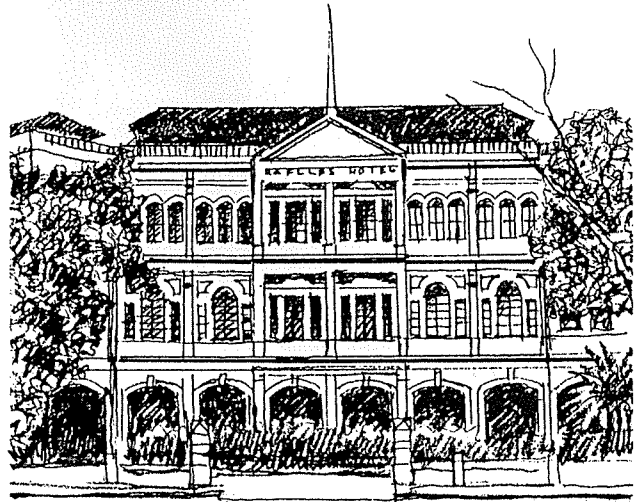
どうです、皆さんも小生と一緒に共同開発でもして見ませんか?又、よろしかったら他に良いアイデアがあれば、教えてくださいよ。

本業を横目で見ながら、結構真面目にこんな事を考えている今日この頃です。

■瀬戸内しまなみ海道■

5月22日(土)晴れ。AM10:30 瀬戸内に浮かぶ生口島、赤崎港に立つ。背中の小さなリュックには、おにぎりバナナとミネラルウォーターがはいっている。今から愛媛県の今治駅まで、しまなみ海道約80kmのうち50kmを走るつもりだ。大三島への多々羅大橋は団体さんの歩行者とサイクリングの若者で混み合い、走れないぐらい観光客が多い。大三島から伯方島へと進むとめっきり人も減り、本格的なウォーキング姿の人やロードレーサーを軽快の飛ばす人達に出くわすが、その数も次第に少なくなる。彼等は逆に今治から尾道を目指して頑張っているのだろう。そんな中、初めて日除けの帽子を深くかぶり、規則正しいピッチを刻むランナーが小さく見えてきた。対向する私に気づき彼は無言のまま数十メートル大きく右手を上げたまま対向車線歩道を駆けぬけて行った。続いてもう一人、今度ははこにこ笑って「こんにちは」と白髪の目立つランナー。そして間もなく4人連れ、同世代のランナー一連。彼らにはぎやかな挨拶を交して走り去った。道中ランナーに出会ったのは、この6人だけだったが、それぞれ一瞬のすれ違いのなかに言い尽くせない暖かさがあつた。最後の来島海峡大橋を渡り終えようやく17:00今治駅着。このままJRで高松へ向かう。明日はJCD総会である。そんな車中にて想いは秋の福知山マラソン・那覇マラソンと、楽しくもあり辛いレースのこと。そして“瀬戸内しまなみ海道”次はたっぷり時間をとって完全走破するつもりである。

現代店舗 白井 進



Raffles Hotel

6月に仕事でシンガポールを訪れました。自然と都市と民族が融合する熱帯の未来都市といった印象です。初めて訪問する都市や建築にはいつも新しい出会いと発見があります。

(株)ゼニヤ 金沢 明彦



1日が48時間あればと思う今日の日。
また仕事は少なくてなるとは嬉しいですね。
実は今、大女子な絵を描くことに興味を持っている
毎日なので。この絵、夕しかりに個展も開く予定。
平面あり、立体あり、等、スゴい絵はこれに
あるがままに作り出す。大いに楽しんでます。
大塚の「ホリスティックアート」をめぐって。
10月、近くにお越しのときはぜひお立ち寄り下さい。

- とき、1999・10月18日(日)～24(日)
- ところ、アートギャラリー「シエスタ倶楽部」
大阪府淀川区西中島3-8-2
TEL. 06-6303-6686

友田みどり

引越し始末記

6月の下旬、ひよんなぎっかけから、あれよ々というまに東京より京都に引越すことになり、その間に京都の叔父を看取り、葬儀では初めて裏方で飛回り4日後は引越し日。本当にすべり込みセーフで7月10日に妻と猫2匹とで夜の9時頃京都の真っ暗な一軒家に辿り着きました。翌々日からは、1時間以上かけて毎日大阪の職場へ通うという、17年ぶりのサラリーマンにちかい生活を送っています。京都の借家にはクーラーも照明機も付いていないのを初めて知り、驚いたと共にこれも合理的なのか?と感心もしています。そんなわけで、いまだに家の中は片づかず落ち着かない日々が続いています。

関西支部の活動は以前よりJCDKansaiを拝見して元気のいい支部と感心していました。夏も過ぎた頃には正常な生活が出来るようになっていきたいと思いますので、関西支部へ顔を出した時には皆様よろしくお願いたします。

山口 明
(有)デュオ TEL 075-762-0275
FAX 075-762-0276
E-mail duo@mx5.nisiq.net



北の新天地でお好み焼き店を設計しました。以前は散敷としていた昼間（日曜日も含めて）の通りが、いまや、多くの人々が徘徊しています。監理の合間に随分とウォッチングを楽しみました。

オフィストライアド・オオワアトリエ 大津・津野

「道楽」をするのも疲れませんか！

久保田 博文

ゴルフの飛距離が落ちて来たなあ！と、体力の衰えを感じてスポーツクラブに通い初めて早や3年。今年の2月には、白井会員の誘いで無謀にもフルマラソンに参加。最近では、チャリンコ（一応ロードレーサーというスポーツモデルです）で淀川の堤を走ったりもしています。でも、たまにやるもんだから、体力が付く前に疲れてしまってなにをやっていることやら。自然の摂理。歳には勝てないなあ！と思いつつも懲りずに頑張っています。

もう一つの道楽は「将棋」。高校生の頃に覚えて数えてみれば30年。最近ではコンピューター将棋と格闘の日々が続いています。チェスでは世界チャンピオンを負かすようなソフトが出来ていますが、将棋ではまだまだ。といっても、最近では、毎年コンピューターソフト同志の全国大会も開かれるなど、優れ物のソフトもいろいろ開発され、小生の実力ではおしいそれと勝たしてもらえなくなりつつあるのが現状です。ディスプレイ画面とろめっこ。こちらは、体力はいろいろなのですが、長くやっていると、目が疲れてしまって、それに、思考能力も低下するし。専門家筋の話では、2010年を目標にプロ棋士を負かすソフトを開発すべく頑張っているとか。技術の進歩は日進月歩、頭の老化も日進月歩、小生がコンピューターに勝てなくなるのも時間の問題。ああ！やだやだ！と思いつつも、目薬を差し差し、にらめっこの日々はしばらく続きそくです。

新入会員

新入会よろしくお願ひいたします！！

大光電機株式会社 中尾晋也

この度、JCDに新入会させていただきました。照明器具専門メーカー大光電機株式会社に勤務いたします、中尾晋也でございます。

今までは、賛助会員企業のメンバーとしてJCD活動に協力させて頂いておりましたが、これからは、正会員としても、JCDのさらなる飛躍をめざして、精一杯活動をさせていただきます。

もちろん本職は照明ですので、なんなりとご相談頂ければと思います。照明以外では、バス(走るバスです、お風呂や魚のブラックバスではありません)には滅法強いので、なんなりとご相談下さい。とにかく走るバスで何か疑問や困ったことがありましたら、JCDとほぼ同規模の全国会員数850名の日本バス友の会関西支部長をさせていただいておりますので、何かのお役に立てると思います。

ゴルフ大好きの皆さん、どうでっか

小生、ゴルフ大好き されど練習大嫌い。いつもぶっつけ本番、なんでや！ボールどこいくねん！ブツブツいいながらプレーして欲求不満。されど練習せず。あれこれ悩み、模索しながらもイメージトレーニングだけ。まったく不真面目な奴である。（下手の横好き、スコアはいつも100前後）先日、あるレッスンプロとラウンドする機会に恵まれ、大変勉強になった、と云うよりゴルフが楽になったように思う。それは、今は亡き”福井康雄プロ”の『自然がいいんだ』の理論を教わった事にある（自分に都合の良い解釈をしたかも？まあ ええんとちゃう）。

★2大基本思想

- 1・人間は、一つの目的を考えただけで意識しなくても、その目的に叶った動作ができる素晴らしい性能を持っている。
- 2・人間の体の構造と性能上、意識しなくても当然できる動き—正しいスウィングを定義づけるようになる。

これからは、あれこれ感わず、悩まず、自分の体の構造と性能を信じてゴルフを大いに楽しむぞ！

ティーエス プランニングオフィス 菅野哲爾

本部・支部活動

全国総会

平成11年5月23日 ホテルリーガゼスト高松において、社団法人日本商環境設計家協会の平成11年度(第39回)通常総会が開催された。出席会員数61名の内、関西支部から14名が参加した。

議事に先立ち野村理事長が挨拶に立ち、情報伝達手段が無機化している現代においては、特に人間同士の素材をぶつけあうコミュニケーションが一層重要になる。その意味からも、昨年来の一連の本部・支部交流会及び、今総会とそれに続く懇親会が重要であると同時に、楽しみでもある旨を述べられた。

四国支部長の井上氏を議長に推薦し

[第一号 議案] 平成10年度 事業企画の承認に関する件

[第二号 議案] 平成10年度 一般会計・同特別会計収支決算報告の承認に関する件

[第三号 議案] 定款変更に関する件

[第四号 議案] 平成11年度 事業計画の承認に関する件

[第五号 議案] 平成11年度 会費並びに一般会計等、収支予算に関する件
以上の議案が報告どおり承認された。



野村理事長の挨拶

続いて報告事項として

○会費執行における経済的及び、運営上の合理化を目指し、理事定数の削減を検討中である事。

○その他 会務に関する件

□会務執行における経済的及び、運営上の合理化を検討中である事。

□4月に開催された「JCD商環境デザインフォーラム仙台」が盛況に終了した報告と東北地区の支部昇格を検討中である事。

□「A P S D A '96福岡」の経過報告。

以上を野村理事及び、奥平副理事長が報告し本会議を終了した。

この報告事項の中で会費変更案について、野村理事長より会費減額を含め「魅力ある協会作り」を念頭に、2年間に亘って検討を重ねた結果、今期こそ減額の機との合意に達した旨の報告があった。

それに対し、関西支部の会員・金沢氏より会費変更に伴う減収と支出との関連、又、妙何に会員のコンセンサスを得るかについての質問がなされ、奥平副理事長が支出削減に関しては本部固定費の縮小を念頭に置き検討中である旨、回答した。

通常総会が無事終了して、続いて懇親パーティーに移り、高松市長をはじめ、香川県の政財界の来賓の出席をおおぎ盛大なパーティーであった。関西支部会員も、久しぶりに全国の会員との交流を深める事ができ楽しいひとときを過ごした。(山田支部長 記)



関西支部会員

平成11年度 臨時総会報告

平成11年7月14日JCD本部事務局において、社団法人日本商環境設計家協会の平成11年度臨時総会を開催した。出席者は、7名ではあったが委任状出席が255名あり、本会が成立した旨を石田専務理事より報告された。

副理事長の奥平氏を議長とし、

[第一号 議案] 正会員会費減額の件
(現行55,000円を36,000円にする。)

入会費の件
(現行30,000円を無料とする。)

[第二号 議案] 理事定数変更の件 (現行27名を24名とする。)

[第三号 議案] 平成11年度 一般会計収支補正予算に関する件

[第四号 議案] 会員外監事候補、小代 順 治 弁護士の選任の件
以上の議案が報告どおり承認された。

その他経過報告として、東北支部設立の経過報告が理事会から説明された。

以上臨時総会が終了した。

(山田支部長 記)

1999年度 関西支部集会・賛助会員商品PR会・懇親会

日 時 1999年6月26日(土) 15:00~19:30
 会 場 ビヤレストラン ライオン 心齋橋店
 参加者 会 員 35名
 賛助会員 18社・36名
 招待者 1名(大阪デザインセンター業務部長 川上徹雄氏)
 合 計 72名

例年は少しばかりかしこまって型通りに行ってきた支部集会であるが、今期は昨年のように本部からの出席理事も無く、ざっくばらんにやってみようと、組織委員会で検討した結果、ビアレストランでの開催となった。

また、いつもお世話になっている賛助会員各社の商品PR会も同時に行えば、比較的会員も多く参加しているので、PR効果も大きく良い機会ではないかとの考えから、“PR用のブースを設けて商品PR会を行います”との案内をしたところ、非常に多くの賛助会員からの申込が寄せられ、結局18社(36名)の参加があった。

各社それぞれの思いが込められたカタログやパンフレットをはじめ現物サンプルなどが所狭しと並べられ、その部屋は熱気がいっぱいであった。

支部集会では、支部長からの本部事業の報告と会費減額案の説明などがあり、里吉副支部長から関西支部の報告があった。続いて3委員会の報告と今年度の活動方針が発表された。

商品PR会は、1社5分間という短時間ながら、18社で1時間30分に及んだが、会員側も熱心にメモをとる姿も見られ双方共に非常に意義のあるものとなった。今後は定期的に行うべきである事を認識したしだいである。

最後の懇親会では大菅さん、太田(眞)さん、久しぶりに参加された要さんの3人の評議員の方々、野村理事長、大阪デザインセンターの川上さんを含む総勢72名ものメンバーが各テーブルごとに交歓し、盛会のうちに幕を閉じました。

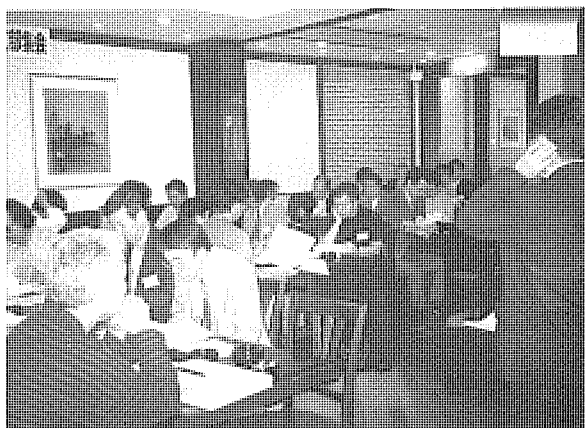
なお、会場となったライオン心齋橋店には本部専務理事石田さんから優待の依頼を事前に申し入れいただいた事を申し添えておきます(ありがとうございました)。

当日参加の新入会員は中尾晋也会員(大光電機株)と西村克己会員(株丹青社)の2名。そして賛助会員(敬称略・申込順)株サンゲツ、株キノシタ、株アイデック、東リ株、マックスレイ株、小泉産業株、株遠藤照明、ジーエー大阪株、太陽工業株、松下電工株、株タジマ、シャープ株(新入会員)、シンコー株(新入会員)、大光電機株、株ニップコーポレーション、ヤマギワ株、山岡金属工業株、スカイアートプロジェクト、以上18社でした。

(組織委員会 白井進 記)



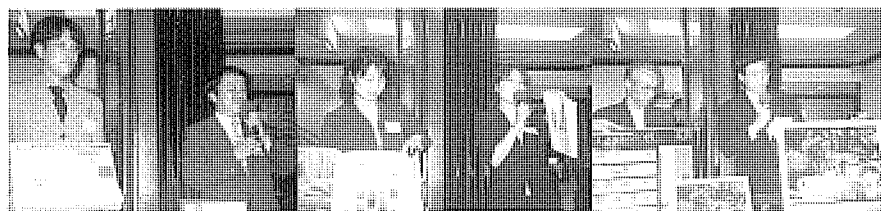
神妙な顔つきで進行を見守る里吉副支部長、野村理事長、山田支部長(左から)



会場風景



要、大菅、太田(眞)各評議員を囲んで



賛助会員による商品PR会。(左から)マックスレイ株、株サンゲツ、シャープ株(新入会員)



中尾会員



西村会員

関西支部だより

研究開発委員会セミナー

TMO(タウンマネジメントオーガニゼーション)研修

日時 1999年5月10日(月) 6:30pm~9:00pm
場所 大阪デザインセンター3F 研修室
講師 JCD研究開発委員
中心市街地活性化タウンマネージャー
出口 巴 幸氏

中心市街地の空洞化という深刻な社会問題に対して、昨年まちづくり3法が成立し、市町村では中心市街地活性化の基本計画づくりや、中心市街地を管理・運営するTMOづくりなど、積極的な取り組みが行われている。
JCD研究開発委員会としてこうした街づくりに対してどう関わり方ができるのか、商業環境の創造のプロ集団でどのようなネットワークができるのか、可能性を探る意味でTMOの研究を進めていくこととなった。最初に勉強会として研究開発委員で中心市街地活性化タウンマネージャーである出口巴幸氏に講演を依頼した。内容は中心市街地活性化対策の背景に始まり、街づくり3法の概要やTMOの目的と役割から米国の中心市街地活性化の現状に及び非常に中身の濃い勉強会となった。参加者は25名の有志が集まったが、出席できなかった人のために出口氏に生のレポートをお願いした。(金沢明彦 記)

1. 中心市街地活性化対策

バブル後、流通業界は非常に厳しい冬の時代である。とりわけ中小商業については著しく、平成9年度の商業統計でも店舗数が大幅減となっている。中小商業の内部的な問題として後継者問題や経営者の高齢化にともなう事業意欲の減などがあり、「廃業」という経営方針となっている。

最近空き店舗が増加している。全国に約18000ヶ所ある商店街で1商店街当り5店舗以上あるといわれている。また、商店街の中にあつた大型店(GMS等)も、非効率という理由から多くが撤退し空きビルとなっている。結果的に空き店舗や空きビルは、中心部への集客力を大きくダウンさせ、「寂しい」まち、「さびれた感じ」として地域社会に影響を与えている。

買い物の場やコミュニケーション、にぎわい、地域社会への貢献などの役割を担ってきた街の顔としての商店街の危機は、生活利便性や高齢化社会への対応を難しくし、地域社会が持っていた自発的な協力や支援機能を低下させ、コミュニティに対する一体感を喪失していくことになる。

このような中小商業の現状やまち機能の低下、地域社会の崩壊といったものが、中心市街地活性化対策の背景にあるものだろう。一方、これまでの大店法は、都市郊外の乱開発や環境問題、中心部空洞化問題等に対してその限界が明らかになってきた。

こうした問題の解決策として、地域全体の開発規制をする改正都市計画法、環境についての規制をする大店立地法、中心部空洞化に対して振興を図る中心市街地活性化法、いわゆる「まちづくり3法」が成立したのである。

2. まちづくり機関

中心市街地の空洞化に対して、「市街地の整備改善」(面的整備や

土地の有効利用、都市基盤施設、住宅等)と「商業等の活性化」(商業集積、公益・集客施設、ソフト等)を柱とする総合的・一体的な対策を図っていくことが、中心市街地活性化法である。

中でも商業についての考え方は、中心市街地の商業全体をひとつのショッピングモールと見立てた事業を支援し、事業を推進し中心市街地の運営・管理を行うタウンマネジメント機関(TMO)に各種の支援を行い、商業の活性化事業に合わせて総合的な取り組みを行う地域を集中的に支援することである。

中心市街地活性化の具体的な計画づくりや関係各機関等との調整、事業実施などの機能を担うのがまちづくり機関であるTMOである。TMOとはいわばショッピングセンターにおけるデベロッパーの役割である。

こうした中心市街地をマネジメントしていく発想は、米国におけるタウン・マネジメント手法から学んだものである。

米国では50年代半ばからダウントウン(中心部)の空洞化が始まり、没落や荒廃をどうくい止めるのかが社会的な大問題であった。各種の補助金や支援策、「リテール・ゾーニング」の導入、大規模な再開発などで建物等のハードの物的改良を実施してきたが、中心部の競争力を強化し集客力を高める目的はほとんど達成できなかった。

郊外と中心部の違いは、単なるハード等ではなく、マネジメント力やマーケティング力にこそあるとの認識に至り、タウン・マネジメントという手法を創り上げてきたのである。これがCRM(セントラライズド・リテール・マネジメント)であり、実際に事業を推進し、管理・運営していく組織がBID(ビジネス・インプループメント・ディストリクト)である。

いわば「仏」がBIDで、「魂」がCRMであろうか。

JCD Kansai コア・トーク in OSAKA

第41回	日時	1999年6月17日(木) 6:30pm~9:00pm
	会場	大光電機(株)本社ライティング・コア・大阪
	テーマ	変容する商環境 辻村久信氏の場合
第42回	日時	1999年7月16日(金) 6:30pm~9:00pm
	会場	大光電機(株)本社ライティング・コア・大阪
	テーマ	変容する商環境 道下浩樹氏の場合

JCD関西支部の協力で、開催している大光電機(株)のクリエイターのためのイベント。第41回コア・トーク in OSAKAは、6月17日(木)、インテリアデザイナーの辻村久信氏(JCD会員)を招いて開催された。当日会場は定員をはるかに超える、百数十名の参加で、ショールーム「ライティング・コア」の会場だけでは収容しきれず、急遽別室に第二会場を設け、テレビ中継を行い、聴講をしていただいた。

辻村氏は、京都にある昔ながらの「和風」と現在の感覚での「和風」を上手に組み合わせ、レストランや「新しいもの=美しい」や「古いもの=汚い」ではなく、古くからあるものを活かし、新しい感性を盛り込む空間造りを心がけていると強調した。

第42回コア・トーク in OSAKAは、7月16日(金)午後6時30分から、インテリアデザイナーの道下浩樹氏(JCD会員)を招いて開催された。



第41回コア・トークで語る辻村久信氏
コア・トークセミナー終了後のドリンクパーティー

道下氏は、学生時代から、自分自信がこの商環境デザインの世界へ入ったきっかけや、それらが自分自信の現場に影響を与えた事など、自らの人生観を語り、自分自信のデザインへの取り組みを語った。(中尾晋也 記)

USDフォーラム'99 [OSAKAから発信! 快適社会に向けて]

1999/6/11 梅田スカイビル タワーウエスト22F

USDフォーラム'99実行委員会 副委員長 里吉 明

USDフォーラムで JCDのメンバーが討議し提言した内容は JCD-KANSAI 45号発刊のおり 要約をコピーし既に皆様に配布済みですので USDフォーラムの今回の意図などを紹介します。USDフォーラムは USD-O (大阪デザイン団体連合) が 例年行っている事業の一つ デザインフォーラムです。JCDからの出席者は 例年 その前に開催される総会との都合から 関西支部の理事をベースに出席してきました。今年は企画意図からも 若手を各団体から出席させるということで 内田さんにも参加してもらい 我々のテーブルの座長もつとめてもらいました。USD-Oの構成メンバーは 下記のとおりです。

- ・ 協同組合 大阪デザインオフィスユニオン (ODOU)
- ・ 大阪府インテリア設計士協会 (OIS)
- ・ スタジオフォトグラファーズ関西 (SPK)
- ・ (社)総合デザイナー協会 (DAS)
- ・ (社)日本インダストリアルデザイナー協会 (JIDA)
- ・ (社)日本インテリアデザイナー協会 (JID)
- ・ (社)日本広告制作協会 (OAC)
- ・ (社)日本サインデザイン協会 (SDA)
- ・ (社)日本商環境設計家協会 (JCD)
- ・ (社)日本ディスプレイデザイン協会 (DDA)
- ・ (社)日本デザイナーズクラブ (NDC)

と 又 従来型の単年度事業ではなく 3ヶ年での完結スタイルを考慮に入れての企画でした。今回は 各団体毎のテーブルディスカッションの第一ステージと 第二ステージではその結果を持ち寄った 座長間でのパネルディスカッションを全体で聞きながら 全体でやり取りをしました。特に 新しい試みとしては インターネットにより 一般のアンケート調査もしたこと。多くの応募を一般 学生からも頂きました。事前PRを早くすれば もっと面白い結果が期待できる試みでした。他団体の提言内容を知りたい方は 私か JCD参加者に お問い合わせ下さい。今年度 副委員長として JIDAの井上委員長を補佐しながら 新しい活動への試みの第一歩として このような企画を行いました。次年度へのさらに発展した継承を期待します。

左記の団体で構成された (USD-O) 大阪デザイン団体連合は 世界的なデザインコンペを核とする 国際デザインフェスティバルでの協力活動や内外デザイナー間の交流を深めるためのデザイナーレ等多彩な活動を行っています。

過去3回のフォーラムでは 「五感」「心」「和」「コミュニケーションのバリアフリー」「産業と環境」など 様々な角度からバズセッションを試み 多くの問題点や反省点が浮き上がってきました。例えば 私達の努力が逆に 環境悪化や優しい心の欠如を生み出してきたのではないかとという疑問や反省点などです。

今回のフォーラムでは これらの問題指摘から一歩進んで 具体的にその問題の解決や改善提案を行う場とするということ



今回「USDフォーラム'99」に参加して感じたこと

研究開発委員会 内田 巧

最初、里吉副支部長から「USDフォーラム実行委員会へ「若手」として参加して欲しい」という依頼があった時、まずはじめに「30歳代後半の私が「若手」なのか？他団体のピチピチとした20歳代の参加者の中で浮いてしまうのではないかと」という心配が頭を過ぎりました。しかし、実際会議に出席してみると、「若手を出す」という申し合わせを実行できた団体はほとんど無く、結局私は十分に「若手」であったわけで、胸を撫で下ろしました。しかし、一方では「デザインというある意味時代の最先端を走っている業種の団体が、総じて会員の高齢化に直面している」現実に、

違う意味での心配というか危機感を覚えました。他人事ではなく、当JCDにとっても深刻な問題として以前より議論されながら、これといった打開策を見出せずに現在に至っているわけですが、他団体も同様であるとすれば、これは「会費」や「事業内容」といった問題ではない『構造的な問題』として認識すべきであり、ひいては「組織としての存在意義」にまで及ぶ課題ではないのか、と思えるのです。

実際フォーラムにおきましても、「今までデザイナーは流通資本に荷担し過ぎ、本来商業が持つ「楽しさ」や「潤い」「温もり」といったものをないがしろにしてきたのではないかと」、また「消費は美德」「消費文化」といった詭弁を先頭に立てて誘導してきた反省をすべき時ではないか」という意見も出され、構造的な転換期を迎える中で、職能的な意識改革の必要性も示唆されました。

「だからどうなんだ」という結論めいたものを用意できているわけでもなく、ただ「感じたこと」だけを述べるだけに止まってしまうのですが、「社会的役割」と「組織の存続」とは決して異質な問題ではないはずなので、今後積極的にそのような議論を行う必要性を強く感じました。「USDフォーラム'99」が継続的に行われる中でも、同様の取組みを行わなければ、多分10年後には「大阪デザイン団体連合」は消滅もしくは有名無実なものになりかねないと危惧します。

(写真協力：(株)大阪デザインオフィスユニオン・スタジオフォトグラファーズ関西)

10月9日(土) デザイナーレ'99 が A T Cにて開催されます。多数ご参加下さい。

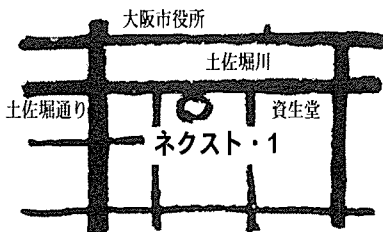
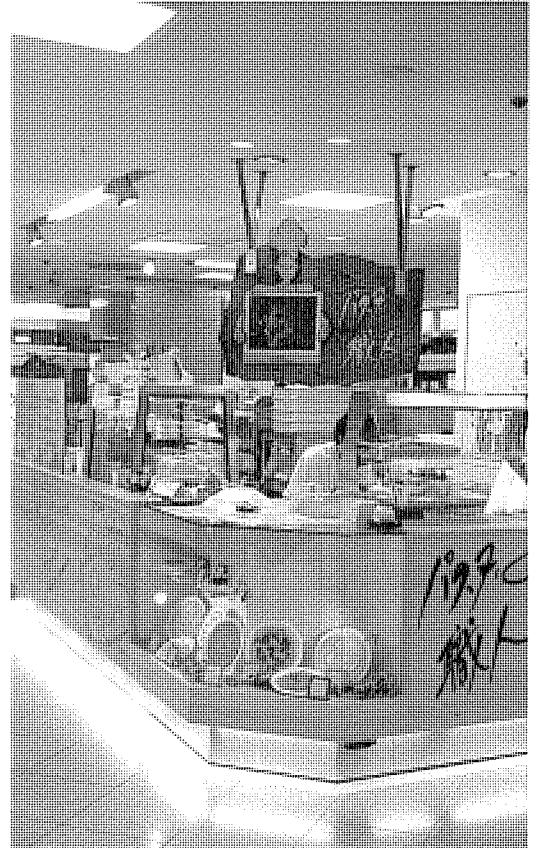
好い味 好い店 …… 私の一押し

本格手作りイタリアン
お持ち帰り専門店

㈱ピクデザイン事務所 山田悦央

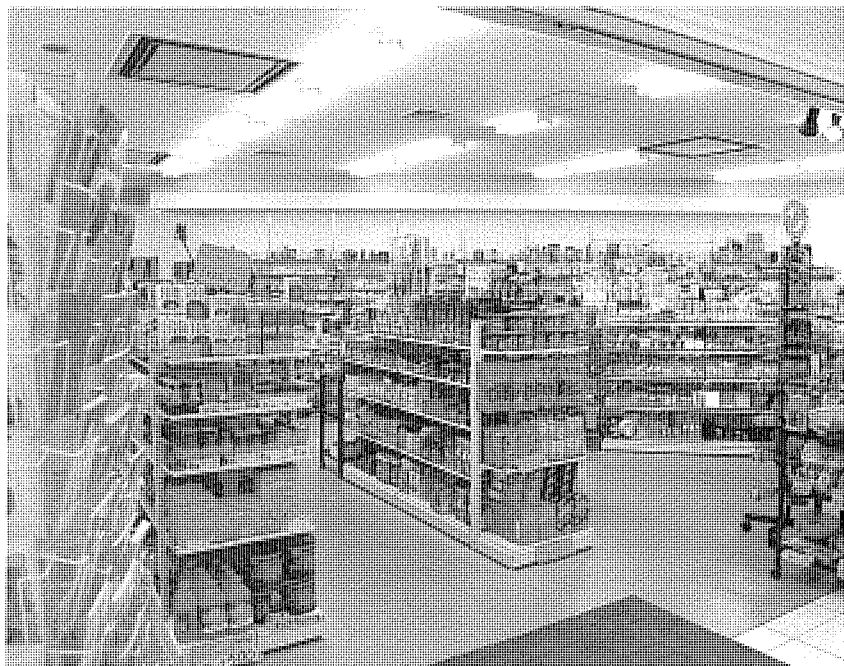


ピザとスパゲティのテイクアウト専門店。
[パスタ職人]が淀屋橋ネクスト-1地下1階にオープンしました。
スパゲティは注文後3分位で提供できるように麺を開発し2時間位なら、できたての風味が味わえるのが特徴。ピザは18cm位の大きさを260円からとリーズナブルな値段。
今、サラリーマンやOLに人気があり話題の店である。一度、淀屋橋に行かれたら寄ってみて下さい。



営業時間 AM 10:30~PM 10:00
(但し、日・祝日AM10:00~PM7:00)
定休日 第3日曜日
大阪市中央区北浜3-5-29
ネクスト-1 淀屋橋B1
☎06-6227-4127

かわった薬局屋さん



今回紹介する店はJR奈良駅から徒歩3分の所にある“コンビニエンス・ドラッグSOTY奈良店”です。

この店はJR奈良駅前再開発ビルの商業施設であるシルキア奈良の1階にあり、店舗デザインは取り立てて立派と言うほどのことはないが、一步店内に足を入れると、これが薬店なのかと見まちがうほど変わった商品が並んでいる。それは薬品、化粧品はもとより食品、菓子、文具、オモチャ、ギフトまで、かなりバラエティにとんでおり、医薬品以外はほとんど外国製品である。

店で商品を見ていると、男の私が見ても結構おもしろい商品が多く、しばらく店にいと20才前後の若い女性客が結構多いようである。

店主にターゲットにしている客層の話を

ビアレストラン「CAVE」
京都府綾部市青野町高田15 ☎0773-42-0015

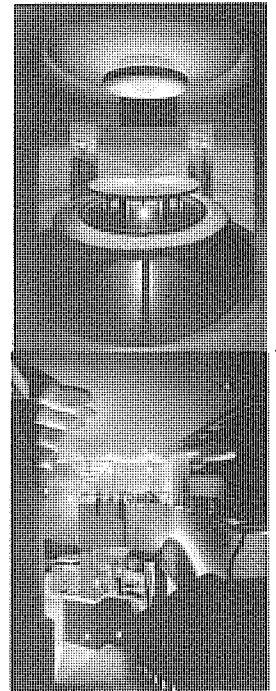
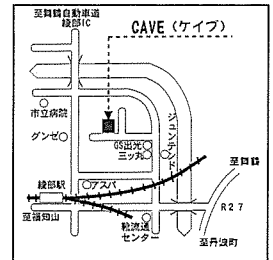
(株)ヒロデザイン 老田徳宏



近隣には見られない洞窟イメージで、おしゃれで不思議な雰囲気を持つビアレストランです。

FRPでつくられた岩や柱、床や壁のモザイクタイル、手づくり風の扉やテーブル…少し暗い室内が照明によって独特の雰囲気をつくり出しています。

こだわりの店づくりが話題性を呼び、深夜まで若者層を中心に、ロコミで広がり、遠方からの客もすこしづつ増えているようです。



(株)フジタカ 前田泰弘

何うと、1960年代の米国に行き、よきアメリカを知る世代と、20才~30才前後の女性に的をのぼっているとの事。なぜ1960年代なのかとさらに何うと、当時のアメリカを知る世代は所得レベルが高く、購買意欲もあり、意識的にこのような世代を狙っているとのこのことで、店内にはその時代の商品(復刻版)も販売されている。

しかし店舗設計をしている私から見て、これだけの商品を仕入れるのは大変だろうと心配したが、やはり大阪だけではなく東京からも仕入れ、卸は30社以上との事。1~2社の問屋ですべてを賄っている小売店が多いなか、客層を絞り込む事によって他店との差別化をされている、誉めすぎかもしれないが「小売店の鏡」のような店である。

皆様もぜひ一度見学に行ってください。



関西支部だより



琵琶湖・湖北 スケッチの旅

と き 4月17日(土)~18日(日)
 参加者 大菅、太田(眞)、岡、金沢、亀井、小宮、友田
 原田(隆)、山田夫妻、和田<五十音順>
 [会員外参加：岩田]



鯖街道・熊川宿にて

『楽しいから一度一緒にゆこうよ』と誘われた‘るるぶ会スケッチ旅行’に初めて参加させていただきました。

日頃、職業上、スケッチやパースといった形で絵を描く機会は度々あるものの、屋外でのスケッチとなると学生時代以来かしらんといいた風で、何年ぶりか思い出せないほどのことでした。前日は若い頃にもどったようにスケッチブックを買ったり、道具を揃えたり、旅行に気持ちをはせ、楽しみにしながら当日朝の集合場所に急ぎました。

当日の朝は、曇天にもかかわらず、参加者の方々の明るい笑顔を挨拶にいざ湖北の旅に。

湖北の春は、落ち着いた佇まいの中に新緑と、薄墨色の遠山を背景に、あてやかな桜の薄紅が風景の中に散らばる春でした。

桜並木の湖岸を走り湖北の隠れ里、平家の落人伝説の残る「管浦」の里。その管浦を守かのように鎮座する「須賀神社」。パークウェイの高地から見降ろすこの湖畔の里は心に残る風景でした。

快適なドライブを楽しみ、次は湖畔の「白谷の里」。懐かしい茅葺きの温泉民宿。素朴なおじいさん、おばあさんの宿主的接待を受け、近所にある、それは大きな年代を重ね

た、椿の老木の古い謂を聞いたり、その茅葺きの民家で郷土料理と楽しい話題を肴に夜を楽しみました。

翌日は茅葺きの屋根の建物が多く残り、日本の農村の原風景といった風情の「在原民家集落」へ、さらに鯖街道の宿場町として栄えた「能川宿」といったスケッチポイントを訪ねながら移動し最後は「舞鶴の煉瓦倉庫街」へ。

楽しい旅でした。絵ばかりではなくこの名物はこれ、あそこのあれがうまい。メンバー皆様の様々な飽きない話題を楽しみ、お茶に立ち寄った開店したばかりの民芸喫茶では店舗運営のコンサルタントまで行いながら、日頃味わえない「時間」と「環境」はストレスを忘れさせ気持ちをリフレッシュさせてくれました。2日間解放された気持ちを味わわせていただけたと思います。

るるぶ会の皆様ありがとうございました。是非とも次回も楽しませていただきたいと思います。

そこで絵の成果は………むむむむ。(亀井克二 記)

第3回 JCDゴルフ同好会



H11.7.27ゴルフ日和に恵まれ、奈良CC五条コースで第3回JCDゴルフ同好会のコンペを開催いたしました。各位のスコアは表のとおりで、レベルの高いコンペでした。次回は9月の予定ですが、競技形式をとらずに、低料金のゴルフ場で和気合い合いの親睦と日頃のストレス発散を目

氏名	OUT スコア	IN スコア	GROSS スコア	勤務先
野田秀雄	52	53	105	㈱ 野 田
菅野哲爾	45	57	102	TSプランニングオフィス
別役禎彦	48	54	102	㈱アート建築デザイン
斉藤芳一	50	46	96	㈱タジマ
木山 修	41	45	86	㈱アピスプランニングスタジオ
八木 智	42	46	88	小 泉 産 業 ㈱
大田 貞	48	53	101	オオタ商業計画事務所
岡 幸男	51	56	107	㈱ラ イ ズ

的の同好仲間の集いです。気軽にご参加下さい。連絡等のお世話は㈱タジマの斉藤氏にお願いしていますので、お仕事のついでにご連絡下さい。(野田秀雄 記)

【連絡先】㈱タジマ ☎06-6441-5951 担当：斉藤

編集後記

皆様のご協力によりまして内容満載の「JCD kansai 46号」が、刷り上がりました。次号は、2000年2月発刊予定です。あたらしいもん、おもしろいもん、楽しいもん等、いろいろな情報やご意見をお待ちしています。(記：S.K)

【編集委員】野田・郷力・久保・小宮・西澤・大石・高城・寺井・元山・前田・山本(喜)・森田・大森

[オブザーバー]白井/[サポート]山田支部長・里吉副支部長

Needs & News

設計・施工・石材販売

G・S・C グレート・ストーン・コーポレーション

建物の内・外装の石貼り工事及び本石規格石材等の材料加工販売をしております。また、カットサンプルをご用意しておりますので、ご請求ください。

〒573-0123 枚方市津田2586-58

TEL.0720-59-8159

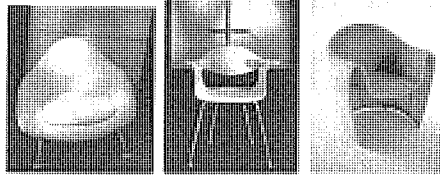
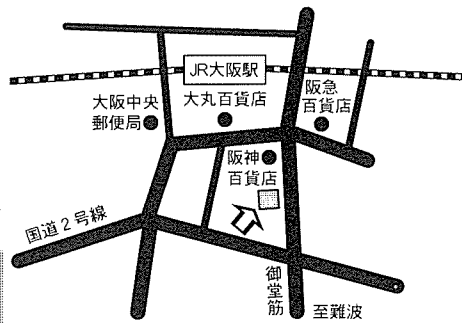
FAX.0720-59-2981

担当：上田



yamagiwa umeda
ヤマギワ梅田ショールーム

家具や照明をはじめ、
インテリア小物、オーディオ(B&O)、
テーブルウェアまで、イタリアモダンの
逸品を一堂にコレクション。
あなたの暮らしを新しくする
インテリアに、出会えます。

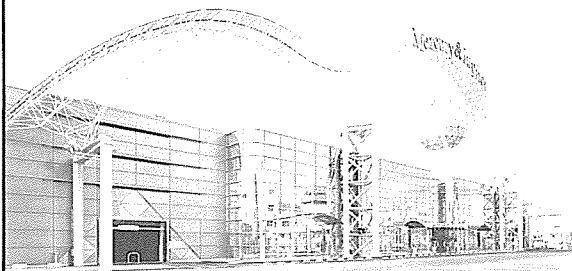
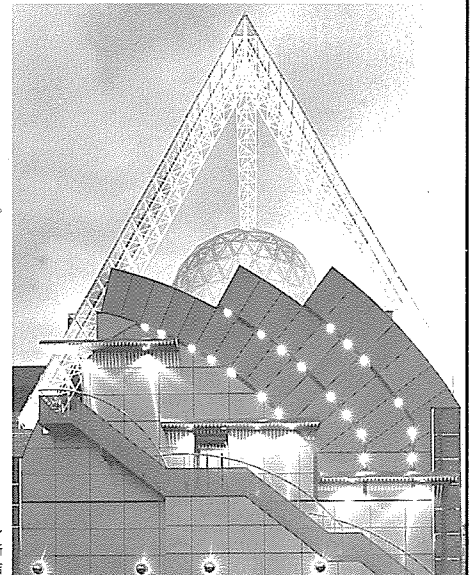


〒530-0001
大阪市北区梅田1丁目12番39号 新阪急ビル1階
TEL.06-6345-3001(代表) FAX.06-6345-1003
OPEN:10:00am~7:00pm
※駐車場の用意は、ございませんのでご了承下さい。

イメージをカタチに。

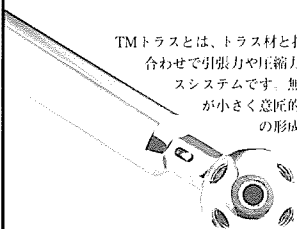
TM TRUSS FOR AMUSEMENT PLACE

太陽工業のTMトラスは、設計者のデザインイメージをそのまま立体空間に実現する造形上の自在性にたいへん優れています。アミューズメント施設の演出に欠かせない照明、ネオンサインとのマッチングも非常に良好です。TMトラスの工法は安全性が高く、短期間で建造物を完成させることができます。仕上がりの美しさ、優れた耐久性、システム化された工法などが多くの建築家に評価されています。



Mercury & Jupiter (高機ボール) 設計/大道一弘建築設計事務所 施工/前田組

TMトラスとは、トラス材と接続ネジ孔をもつ鋼球(グローブ)との組み合わせで引張力や圧縮力に耐えるトラスを組み広げていく立体トラスシステムです。無溶接ジョイント工法のため、ジョイント部が小さく意匠的に優れ、かつ工期が短く無限に広がる空間の形成が可能な理想のスペースフレームです。



遊ステーション
設計/大道一弘建築設計事務所
施工/田中太工務店

太陽工業株式会社
建築システム事業部

大阪市淀川区木川東4-8-4 〒530-0012 TEL.(06)6306-3078
東京都目黒区東山3-22-1 〒153-0043 TEL.(03)3714-3471
名古屋市中村区名駅南2-8-11 〒450-0003 TEL.(052)541-5120

Needs & News

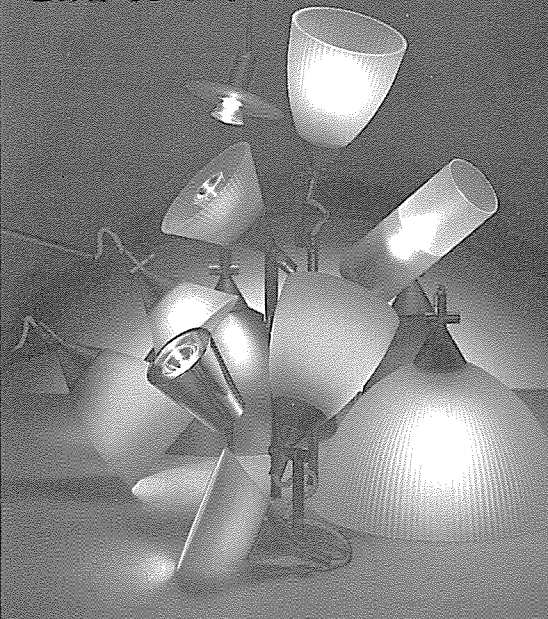
A L M A



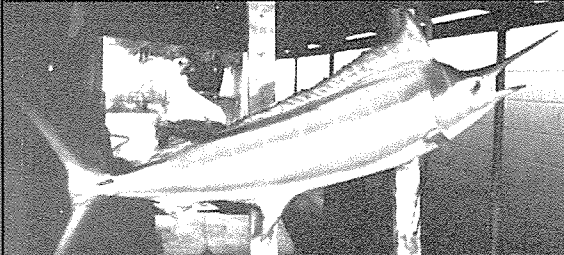
AIDEC

大阪市西区新町1-10-2 大阪産業ビル
TEL 06-6534-0258

斬新なあかりの魅力で
「プラスアルファ」の照明効果
を演出します。



より精密さを求めて・・・



FRP加工模型販売しております。

シロカジキ (W2000)	¥300,000
バショウカジキ (W1200)	¥150,000
キハダマグロ (W1200)	¥150,000
ロウニンアジ (W1000)	¥100,000

各種取りそろえております。

Will CORPORATION SUNCREATION

株式会社 サンクリエーション 〒541-0059 大阪市中央区博労町2-2-6 TEL 06-6266-8835 FAX 06-6266-8836

床材総合 カタログ'98-'99

カーペット

カーペットタイル

フロアタイル

重歩行用長尺シート

床用接着剤

株式会社サンゲツ

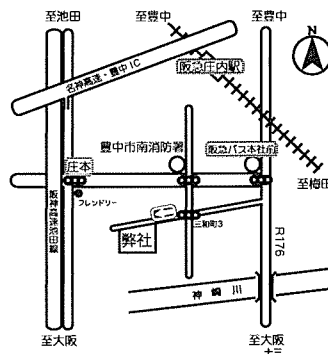
●大阪ショールーム TEL.06-6440-5011

壁装材・カーテン・床材・椅子生地



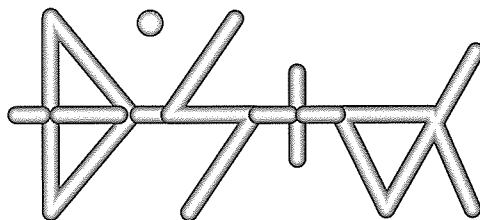
事務所移転のお知らせ

拝啓 時下ますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。さて、この度、下記場所に事務所・工場を集約し移転致しました。これを機に、社員一同、日頃のご愛顧に報いる様々々々努力して行く所存ですので、何卒、一層のご支援ご指導をいただきますようお願い申し上げます。 敬具



スカイアートプロジェクト

〒561-0827 大阪府豊中市大黒町2丁目2-1
☎ 06(6335)3515 FAX 06(6335)3516
ホームページ <http://www.02.so-net.ne.jp/~skyart>



D's ALPHA '99

新製品を掲載した「D's ALPHA '99」9月発刊予定。

DAIKOが誇る最新のあかりを、13アイテム約90点掲載した「D's ALPHA '99」が遂に完成。あかりのプロなら、ぜひ手元に置いておきたい1冊です。

お申込みはお早めに。



本社/大阪市東成区中道3-15-16
毎日東ビル〒537-0025
Tel. (06) 6972-5555 Fax. (06) 6974-5569
●インターネットでのアクセスは、
<http://www.lighting-daiko.co.jp>

「D's ALPHA '99」ご希望の方は、もよりの支店・営業所・営業部までご請求ください。

- 大阪支店 / Tel.(06) 6711-2836
- 大阪商環境営業所 / Tel.(06) 6711-2838
- 神戸営業所 / Tel.(078) 579-2235
- 京滋営業所 / Tel.(075) 672-5899
- 大阪特機開発営業所 / Tel.(06) 6711-2828
- 大阪特機営業所 / Tel.(06) 6711-2828

あかりのショールーム ライティング・コア
●大阪 / Tel. (06) 6972-5111
照明に関するあらゆるご相談にお応えします。
●大阪TACT / Tel. (06) 6711-2830

Needs & News

適材適床

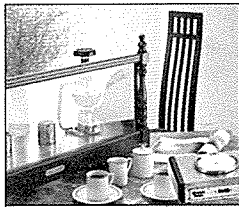
建物は用途や使う人々によって様々な種類があります。
病院・医療施設、福祉施設、学校・文教施設、
幼児施設、商業施設、オフィスビルなど
夫々に特長や性能を求められています。
床も建物によって求められる特長や性能が異なります。

建物には様々な部屋や場所があります。
やはり夫々に求められている環境や特性が異なります。
タジマは、適材適床を考えています。
建物別、部位別、機能別に
商品開発、床づくり提案をいたします。

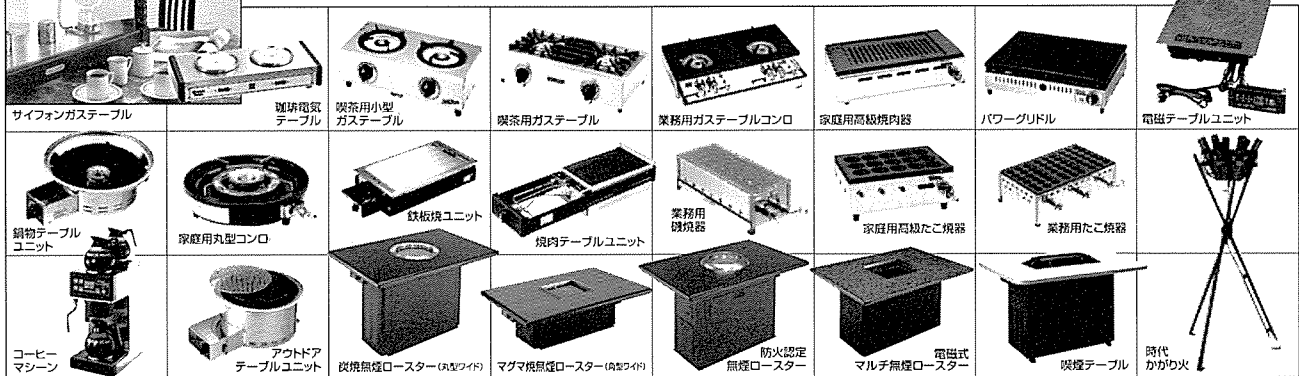
株式会社 **タジマ** 大阪営業所
〒550-0003 大阪市西区京町堀1-10-5
TEL.06(6441)5951(代表)
FAX.06(6444)2596

SILK ROOM ヤマキン BLUEMAC

多彩なバリエーションと確かな品質。



山岡金属工業株式会社では、無煙ロースターやガステーブル、小型厨房機器、喫茶機器、喫煙テーブルなど業務用から家庭用まで豊富な商品バリエーションを取り揃え、お客様のニーズにお応えしております。またISO9001認証取得をはじめ、国内外からも日本工業規格表示許可やアメリカ・ガス協会合格認定など多くの技術・品質等に対する証を頂いております。これからも私共は、さらなる品質の向上と製品管理に厳しい目を光らせ、ものづくりへのこだわりの心を大切に、21世紀に向け、さらに躍進を続けます。



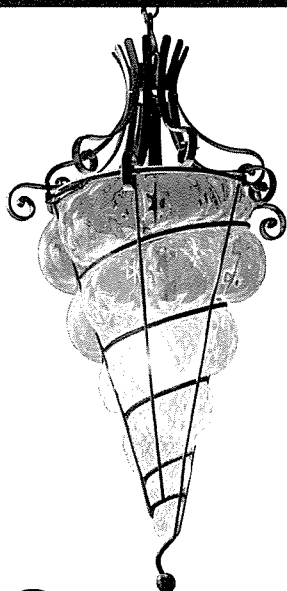
ISO9001 認証取得工場・日本工業規格表示許可工場
山岡金属工業株式会社

●大阪/〒570-8585 大阪府守口市東築通2-7-30 TEL.06-6996-2351 FAX.06-6997-3045
●東京/〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-6-4 新福神ビル9F TEL.03-3255-6755 FAX.03-3255-6722

商品に関するお問い合わせは **0120-47-2351**

■商品に関する詳しい内容は、ホームページや電子メールでもご覧いただけます。
(ホームページ・アドレス) <http://www.silkroom.co.jp/>
(電子メール・アドレス) silkroom@po.infosphere.or.jp

●ATCショールーム開設 ●〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビルITM棟「高い繁盛館」内



LIGHTING

plus

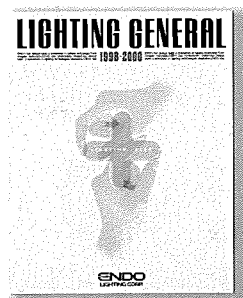
ライティング+ [プラス] の思想

「省く」だけの照明ではない、「Lighting+ (ライティングプラス) の思想」がテーマ。
無駄は省き、必要なエネルギーは効率的・効果的に使うことで、人類が地球と共生しながら豊かな社会を実現するためのお手伝いのできる照明を提案いたします。

主な掲載新製品

- 弊社の独自開発「マイクロビームハロゲン球」が世界を変える！
①従来のハロゲンランプに必要なとされた保護ガラスが不要なためローコスト化を実現しました。
②従来のハロゲンランプの1.5倍の長寿命を実現しました。
③従来のハロゲン85Wの1.5倍の照度を75Wで達成し、大幅な省エネ効果を実現しました。
④従来ハロゲンの2/3の低コスト化も実現しました。
- 高品質なデザインを追い求めた「ABITA」シリーズにお手頃価格商品を追加！
①素材感を大切にしたいデザインの付加価値を高めました。
②クラフトマンシップを大切にしたい手作りの味が売ります。

■新カタログのご紹介

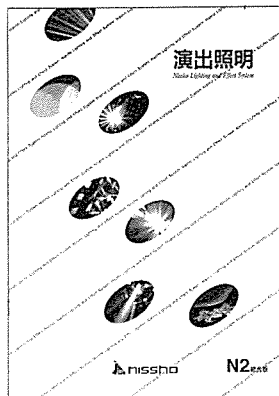


ENDO LIGHTING CORP. 株式会社 遠藤照明

▶問い合わせ先
大阪営業部 TEL:(06)6533-9180 FAX:(06)6533-9197

東京営業部 TEL:(03)3845-1120 FAX:(03)3845-1144
名古屋営業部 TEL:(052)937-3288 FAX:(052)937-3293
福岡営業部 TEL:(092)551-1777 FAX:(092)552-5189

Needs & News



小さなスペースでもパワーを発揮する、コンパクト設計の本格派。

組み合わせは自由自在。ご予算レイアウトに合わせてシステムアップも思いのまま。

操作はやさしく、施工も簡単。プロ並の照明が手軽に実現できます。

株式会社 日照

〒566-0035 大阪府摂津市鶴野3-8-7
TEL.0726-34-1231 FAX.0726-34-1239

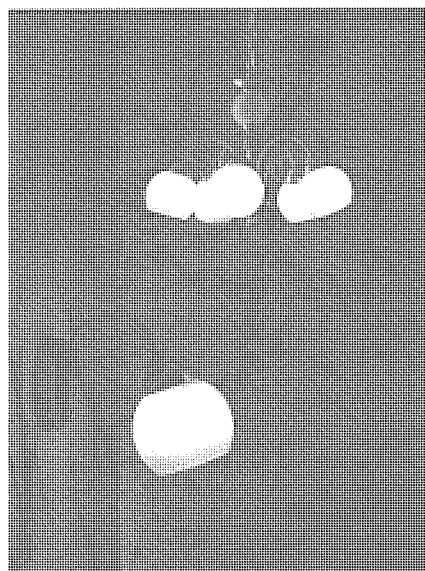
国産ネオン
輸入ネオン(アメリカ製)
電飾サイン
カットイングシート
デザイン・設計・加工・施工



MAVERICK
the signs of life

株式会社 マヴァリック

〒537-0022 大阪市東成区中本1-7-2
TEL 06-6973-3636(代) FAX 06-6973-3659



Here's a power!

力ある光を、新しいマックスレイから



輝き 煌めき 情緒
人と空間に 絶妙な影響を
与えることのできる光
それを“力ある光”と呼びたい
マックスレイの光には
その一つ一つに力がある
新しい世紀を照らすラインナップ

新しいマックスレイの3つの力をご活用ください
提案する力●総合カタログ1999-2000 VOL.10
創造する力●CD-ROMカタログ1999-2000 Ver1.1
伝達する力●ホームページ <http://www.maxray.co.jp>



maxRAY
A Harmony of Light and Space

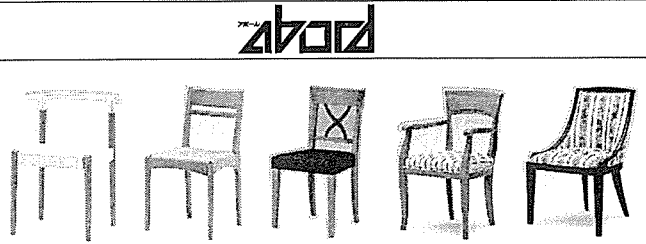
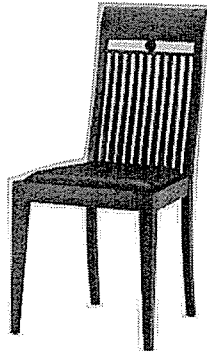
東京 03-3791-2711 大阪 06-6967-0123

マックスレイ 株式会社

大阪市城東区鳴野西2-18-6 〒536-0014
TEL.06-6967-0140(代) FAX.06-6962-5988

名古屋 052-252-9556 福岡 092-431-7824

Needs & News



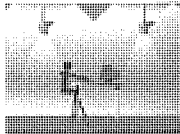
株式会社キノシタ **KINOSHITA**

本店ショールーム 〒556-0005 大阪市浪速区日本橋4丁目9-22 ☎06-6644-5541(代)
 東京支店 〒114-0014 東京都北区田端1丁目11-1 勘五郎ビル1階 ☎03-5685-6401(代)
 名古屋営業所 〒458-0035 名古屋市緑区曾根2丁目264 ☎052-624-6660(代)
 出雲工場 〒693-0043 島根県出雲市長浜町516-45 ☎0853-28-0311(代)

NEW WAVE. A SENSE OF LIFE
KOIZUMI

オフィスの一歩進んだ 光環境。

ID-VMは直接光と間接光を
バランス良く組み合わせ、
オフィス全体をフラットな光で包み込みます。
グレアやOA機器への映り込みをなくし、
人にやさしく、しかも高効率なライティングを実現します。

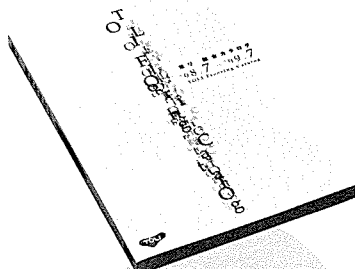


ID-VM
オフィス空間照明

小泉産業株式会社

照明事業本部 / 〒579-8025 大阪府東大阪市宝町12-3 TEL 0729-86-5061
 大阪施設照明営業所 / 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3-7 TEL 06-6266-4823

快適空間創造企業



FLOORING
Catalog 98~99
発行

店舗用床材の
新製品も掲載

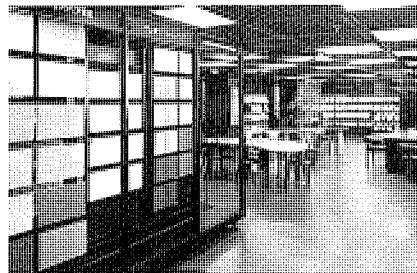


東リ株式会社

■商業施設部■
 〒540-0008 大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル
 TEL.06(6943)1647
 ■大阪ショールーム■
 〒540-0008 大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル
 TEL.06(6943)1649



「満足いただける商品」を
「納得いただける価格」で。



ABC shokai
SHOWROOM

お問い合わせは

(株)エービーシー商会
 本社 〒100-0014 東京都千代田区永田町2-12-14
 TEL.03(3507)7132
 大阪営業所 〒540-6591 大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル8F
 TEL.06(6944)4900

ショールームへお越し ■東京 03(3507)7117 ■大阪 06(6944)4903
 ※AM10:00~PM6:00 (土曜・日曜・祭日・年末年始・夏休み休館)

もっと心地よいオープンスペースへ



可動式オーニング「エルバーネ」は、
オープンエアのシーンに美しく映えます。
心地よさへと集う人々に、美しさと機能で
快適性を提供する
—それがテンパルの使命です。

大阪営業所
テンパル ☎(06)6358-0730



コンパクトスクエアが
取り付け場所に応じて
選べるようになりました。



小さくなって
3つ揃い。

消防法「高輝度誘導灯の取り扱い改定と追加」により、コンパクトスクエアの室内通路誘導灯と矢印付避難口誘導灯も小さくなって新登場。建築空間に美しく調和するコンパクトスクエアが、取り付け場所に応じてお選びいただけるようになりました。
●ランプ直径4mmと小さな冷陰極蛍光灯を採用。表示面輝度が大幅にアップし、高い視認性を確保。●消費電力は約1/3の省エネルギー設計。●ランプは約20,000時間の長寿命。メンテナンスも省力化。●1当社従来品比 ●2当社20B形の場合 ●写真は天井埋込型(導光方式)20B形・片面型

ナショナル高輝度誘導灯

コンパクトスクエア

●詳しい資料差し上げます。(〒571-0050)大阪府門真市門真1048 松下電工・電機マーケティング部「コンパクトスクエア」係 TEL(06)6908-1131まで。

A&I
快適を科学します